

* やまなし女性知恵委員会メンバーが考えたイメージです。



What's New!

平成22年00月00日

[ホームページ更新](#)しました。

平成22年00月00日

[ホームページ更新](#)しました。

平成22年00月00日

[ホームページ更新](#)しました。

カレンダー

2010年10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						
<前の月		今月				次の月>

🐸プロフィール🐸

はじめましてこんにちは。ブログに初挑戦の市川三郷のおばあです！地域の耳より情報をお伝えしていきます。

お問い合わせはこちらへ

→e-mail

🐸ブログ・テーマ🐸

目で見て、耳で聞いた地域の耳より情報を、地域情報御案内隊の一員としてお伝えしていきます。！！

🐸地元人 おすすめブログ🐸

はじめましてこんにちは。ブログに初挑戦の市川三郷のおばあです！

今年の夏は113年間で一番の暑さ！私が生きていた中でもこんなに暑いのは初めて(^^;)

暑さでおっくうになってしまう畑の仕事。今日は思い切って夕涼みがてら出かけたのですが、知り合いと出会ってつい立ち話。

その方にいただいたのがにんじんゼリー。冷たく冷えていてとってもおいしいかったです！！(*^_^*)

にんじんはカロチンレチノールが含まれ美肌効果を期待できます！！

三珠の湯で11月～5月まで限定販売 1個100円

6日には私も出かけて来ますので

次回は朝市の模様を掲載しますので、どうぞ期待(*^_^*)



② 人に優しい山梨のための情報提供



年齢、国籍、性別、人種、障がいの有無にかかわらず、訪れた人が誰でも気持ちよく利用できる山梨県にするために、ユニバーサルデザインの視点で、環境整備が進んでいます。

例えば、道路や河川の整備なども、特定の誰かのために配慮した環境整備であっても、実は、生活している私たちが一番恩恵を受けていることがよくあります。

環境整備だけでなく、情報という視点で、「自分だったらこれがあると便利。」「これがあるとわかりやすい、ありがたい」という、“自分のため”を発想の原点として考えてみると、様々な気づきがあることがわかりました。

I 外国人への情報提供

日本を訪れる外国人観光客のうち、大半が初めて日本を訪問する方々です。また山梨は富士山を初めとする富士五湖周辺の人気もあり、外国人の訪問率は常に全国で上位です。

私たちは、外国人観光客に対して、「言葉」というのがどうしても障害となってしまう、勇気をもって、コミュニケーションを取ることに消極的になってしまいがちです。

会話ができなくても、訪れる外国人が「ほっと」できるような配慮は必要です。

また、言葉以外にも世界各国には独自の伝統や風俗・文化や習慣があります。すべての国の背景や宗教上の約束事などを十分に理解することは難しいことですが、違いは違いとして尊重して、理解しようとする気持ちは必要だと考えます。

① 外国人向けのおもてなしメニューの充実

『JNTO 訪日外客訪問地調査 2009』報告書概要によると、観光客が訪日前に期待したこと1位が「日本の食事」となっています。

飲食店は旅行中に誰もが訪れるスポットであり、一つ一つのメニューには、山梨県の食文化を伝える絶好のPRになります。

外国人旅行者が山梨の「食」の魅力を堪能できるように、世界へ発信する第1歩として、観光業者や観光組合等へ働きかけることが必要です。

- ▶▶ 外国語メニューの作成
- ▶▶ 外国語メニューがある店などをホームページ等で紹介

② 外国人向けにスマートフォン等への情報提供

パソコンのように使える高機能携帯電話「iPhone」やスマートフォンが、国内外で急速に広がっています。また、観光庁、企業と大学などが連携して貸出や情報ソフトの開発なども試験的に行われています。

- ▶▶ 「iPhone」を通じて最寄りの飲食店や観光施設の情報を提供できるように、多元語化した情報コンテンツを制作・配信する活動
- ▶▶ 英語、中国語、韓国語を通訳するサービス機能の作成の支援

このことにより、旅行需要の創出、および促進をはかるとともに、外国人旅行者が1人でもガイド付きのまち歩きを楽しめる「新たな旅のスタイル」を提案できます。

③ 案内板の多言語化

外国人からの抜群の知名度がある「富士山」への外国人観光客は年々増加しています。富士山周辺地域の外国語による案内看板については、少しずつ整備されていますが、山梨県内をみるとまだまだ十分な状態ではありません。

将来的には、観光案内板の多言語表示や多国籍向けのパンフレット、外国語音声案内が可能なカーナビゲーション等様々な案内機能の充実は進んでいくと期待しています。

- 現在のように、英語が主流の表示から、4カ国語程度の観光案内板や多国籍向けのガイドマップなどを推進していく

Ⅱ 旅行へ不安を抱える人たちへの情報提供

旅行というのは、日常と違った空間に出かけ、非日常的な体験を行うことで、人の心を癒し元気にすることができます。

年齢や身体の障害、妊婦等、旅行へ行くことに不安を抱える人たちは、事前に様々な情報を確認し万全に準備しています。

そのため、「行ってみたい」旅行場所があったとしても、自分の条件に合わなければ、あきらめてしまうことが多いのではないのでしょうか。

そこで、不安や心配ごとを少しでも取り除き「旅をあきらめない」ために、山梨県内のユニバーサルに関する必要な情報がまとめて提供できるような、情報の拠点が重要だと考えます。

① 宿泊場所やツアー情報

- 休憩が多く、チェックアウトも通常より2時間遅い。
- 食事の量は少なく、食べやすい。座席はテーブル席。
- 富士山や温泉など魅力あふれる山梨を満喫してもらうため、小回りのきくタクシーや中型のリフト付きバス等で、歩く距離を少なくご案内するツアー
- お子様ランチ（プレート）、お子様向けミニコース、離乳食の持ち込み可能なホテル

② 福祉用具の貸し出し情報

- 電動、手動車いすの貸し出し
- 入浴時に必要な福祉用具の貸し出し可能な温泉施設
- 車いす対応のトイレの場所表示

③ トラベルサポーター情報

- 看護師やホームヘルパー2級以上の福祉資格または外出支援に特化した講習の修了生の方で、旅行中の観光客を専属尽きサポートしてくれるボランティアスタッフなどの養成や派遣
- トラベルサポーターの人材育成

④ 妊娠中や小さい子ども連れの家族のための情報

- ベビー用品（ベビーチェア、授乳用品等）の貸出
- 半身浴（転倒予防）のバスマットの貸出
- 授乳スペース、おむつ換えの場所
- 妊婦専用の浴衣

Ⅲ 提案によせて

山梨県では、観光に関する様々な事業が行われています。

しかし、山梨県の観光振興を今以上に進めていくためには、行政だけでなく、県民である私たちが、心が一つになって繋がっていくことが必要なのではないかとすることに気がつき、おもてなしの心「ホスピタリティマインド」をテーマとして、住んでいる地域の埋もれている資源を生かしながら、山梨全体を活性化したいという思いで提言を考えました。

おもてなしというのは、訪れた人を歓迎する心が行動に現れることです。

最初の一步をふみだすことは勇気のいることですが、住んでいる地域に活力をよみがえらせるのは私たち一人一人の小さな力の結集です。一人では出来ないことも同じ思いを持つ仲間が集まれば実現の夢は膨らんでいきます。

人を動かすには先ず自ら行動するという意識が大切です。人は他者とのかかわりの中で存在し、一人では生きていけません。その他者とのかかわりを豊かにするものは「真心のこもったふれあい」です。

山梨を訪れると、人の「あたたかい」おもてなしが「ある」

そんな「おもてなし あった甲斐」を目指し、地域の特性を生かし、山梨を訪れたお客様が快適に過ごし、家に帰ったときに、また訪れたいと想いを抱かせる地域にしていくことを願い、今回の提言を実効性のあるものにするために、私たち「カみなぎる」チーム一人ひとりが、「地域の核となって行動する」ことを宣言いたします。

「おもてなし あった甲斐」のために

私たちは地域の核となり行動します

やまなし女性の知恵委員会 カみなぎる・つどうグループ 委員一同

稲葉恵理 河内晶さ子 川村克美 小池美恵子 小林優子
佐藤裕子 日向智恵美 矢口保奈美 (五十音順)

